

# 橋下大阪市長はただちに辞任を



## 米国視察も中止、国際社会から孤立

日本維新の会の橋下徹共同代表（大阪市長）の「慰安婦」発言（5/13）に対し国内外から多くの批判の声が上がりました。

しかし、その後も数々の問題・居直り・すり替え発言が続き、6月中旬に予定していた米国視察も中止せざるを得なくなるまで、国際世論からは孤立しています。

「海外特派員協会での記者会見（5/27）では、「メディアの誤報」と責任を転嫁するとともに、「世界各国も戦場で女性を利用していた」などと問題をすり替えました。

「橋下発言」の問題点 戦争遂行に女性の「性」が「必要」、世界にない日本「慰安婦制度」に対する誤認

橋下発言の最大の問題点は、男性による戦争遂行の道具として女性の性が「必要」だったと公然と言い放った点です。

また、橋下氏は、「慰安婦」制度は世界各国にあったと言っていますが、これは歴史に対するまったく初歩的な事実の誤認です。兵士による戦場でのレイプはどこの国にもあったでしょう。しかし、当時、軍や政府が公的方針をもってレイプの施設を大々的につくったのは、大日本帝国とナチス・ドイツの例しかなく、特に広範な兵士に向けての組織としては日本にしかありません。

## 橋下発言を否定しない安倍首相

こうした、橋下氏の「居直り」ともいえる言動の背景には、国会で安倍首相が、「他党の代表として立場が異なる」と繰り返すだけで、最後まで橋下発言を否定しなかったことがあります。

「橋下氏は発言を撤回し、謝罪せよ」、「すべての公職をただちに辞任せよ」 この声をもっとあげていきましょう。

大阪市長の問責決議がなくても  
国民は辞任を強く求めます

「憲法県政の会」2013年5月 臨時2号  
発行：憲法が輝く兵庫県政をつくる会

〒650-0023 神戸市中央区栄町通3-6-7

大栄ビル10階 兵庫県労働組合総連合

TEL 078-335-3802 メール Info@kenpo-kensei.com

ホームページ・ブログ・ツイッターはこちらで「兵庫・憲法県政の会」検索！

「憲法県政の会」が見解を発表しましたので、お知らせします。



大阪市 市長室 御中

F A X 0 6 - 6 2 0 2 - 6 9 5 0

日本維新の会共同代表  
大阪市長

橋下 徹 殿

大阪市議会の「問責決議」が  
なくても、私は一連の「慰安  
婦は必要だった」暴言に断固  
抗議し、発言の撤回と謝罪、  
および大阪市長を含むすべて  
の公職を今すぐ辞することを  
強く要求します。

2 0 1 3 年 月 日

住所

氏名（団体名）